

4 / 24 校長講話

私が毎日していることの一つに、みなさんの学習の様子を観ることがあります。皆さんもカメラを持った校長先生を見たことがありますね。

学習に励んでいるかな。

ひとりぼっちの子はいないかな。

遅刻してきたけれど頑張っているかな。

など…いつも皆さんの様子はどうか？と思って見回っています。

ある時嬉しい場面を目にしました。それは、ある学年の算数の時間でした。

計算の答え合わせをしているときに、答えを間違えてしまった子がしました。がっかりしていた友達へ隣の子が「大丈夫。次頑張ればいいよ。」と…

そして担任の先生も「教室はまちがえてよい場所だよ」と声をかけていました。その子の顔はパッと明るくなりました。

今日は皆さんに一つの詩をプレゼントします。

（「教室はまちがうところだ 蔭田晋治作」 の本を紹介する）

教室はまちがうところだ　みんなどしどし手を上げて
まちがった意見を言おうじゃないか　まちがった答えを言おうじゃないか
まちがうことをおそれちゃいけない　まちがったものをわらっちゃいけない
まちがった意見をまちがった答えを　ああじゃあないかこうじゃあないかと
みんなを出しあい言ひあうなかでだ
ほんとのものを見つけていくのだ
そうしてみんなで伸びていくのだ

（省略）

まちがいだらけの僕らの教室　おそれちゃいけない　わらっちゃいけない
安心して手をあげろ　安心してまちがえや

まだまだ、詩は続きます。

そして最後はこう言って終わります。

「そんな教室作ろうやあ」

私は、夏の雲小学校にそんな温かな教室がたくさんできるとうれしいなと思っています。